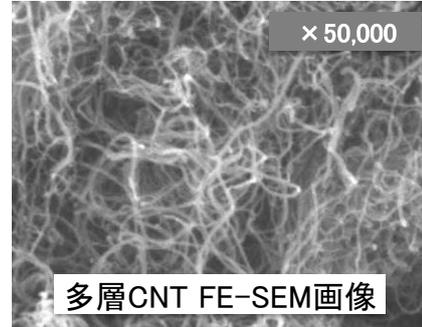


KJカーボンnanoリキッド

2023年8月

(カーボンナノチューブ水分散液)

導電性、強度特性に優れた難分散性のカーボンナノチューブ(CNT)を、水溶媒に分散したものです。アクリル、ウレタンなどの各種水性エマルジョン樹脂と相容性があり、高機能塗料の作製が可能です。



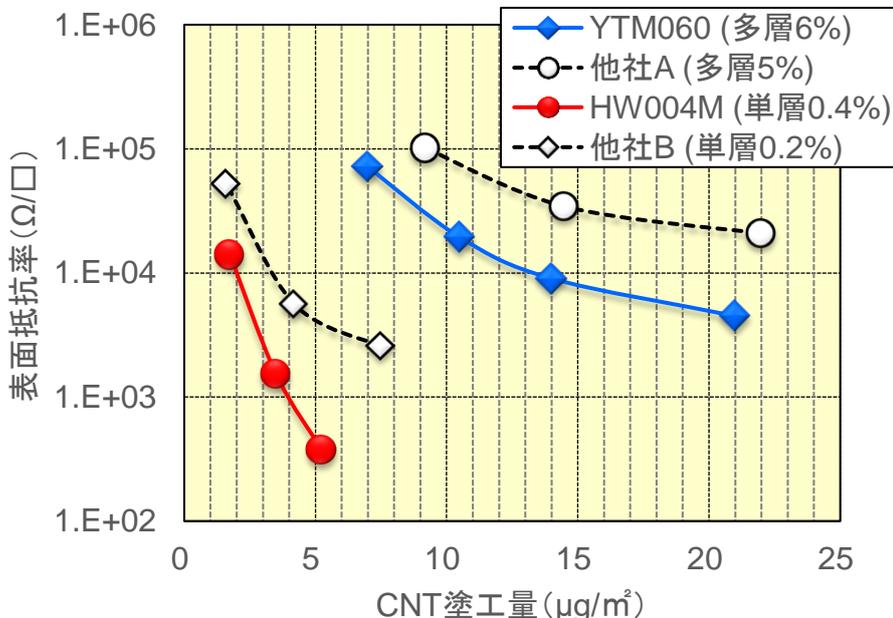
特長

- ◆高導電性
- ◆扱いやすい水系で、水希釈可能
- ◆高濃度 ◆低粘度 ◆均一分散性
- ◆良分散安定性(非沈降性)
- ◆100kgスケールの量産可

用途

- ◆電池・キャパシタ用部材
(導電助剤、電極材料)
- ◆導電性塗料 ◆帯電防止材料
- ◆電磁波吸収・遮蔽材料
- ◆センサー部材 ◆発熱材料・塗料
- ◆生体用電極材料 ◆黒色塗料

KJカーボンnanoリキッドの導電性(PET基材塗工)



種類

型番	CNT		粘度 (mPa·s)	バンドル径 (nm)		バンドル長 (μm)		炭素純度* カタログ値 (%)	備考
	種類	濃度 (wt%)		分布	ピーク値	分布	平均		
YTM060	多層	6	120	9~30	13	0.10~2.0	0.6	>90	
YTM100		10	380						
ASL060		6	50	9~45	18	0.14~1.5	0.48	90	
TMS060		6	8	12~58	25	0.05~1.1	0.34	>99.8	
TMB060		6	2100						
HW004M	単層	0.4	60	3~30	10	0.29~6.2	1.39	>95	界面活性剤フリー
HW002B		0.2	90						

CNT濃度、粘度、バンドル径、バンドル長はいずれも測定値であり、保証値ではありません。*) メーカーカタログ値

この開発は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の助成事業の一環として行われました。